

# 第1回 全体研究会

平成18年 7月3日(月)

研究主題 人と自然とのかかわりを通して、子どもが「生きる力」を發揮する  
学習活動の創造 <1年次>

## <研究授業>

2校時 9:40~10:25  
2年2組 授業者 松本充恵子  
生活科 「生きもの大すき」

1階多目的室

3校時 10:50~11:35  
3年 授業者 軽部暁美 庄司光代  
体育科 「にんじやにへんしん」(表現運動) 体育館

<事後研究会> 15:10~17:00 会議室 進行:小北

- 1 開会 教頭
- 2 協議
  - (1) 学校研究について
    - いのち・環境教育 鈴木
    - 運動 兼子
  - (2) 2年2組の授業について 15:30~16:00
  - (3) 3年生の授業について 16:05~16:35
- 3 御指導 16:35~16:50  
寒河江市教育委員会 指導課長 佐竹康弘先生
- 4 授業者から 話し合い・ご指導を受けて
- 5 お礼の言葉 校長
- 6 閉会 教頭

## 南部小の子ども達の実態 と 考えられる原因



「人」・・・友だちとうまく関われない、相手に嫌な思いをさせてしまいがち  
→相手の「いのち」を軽んじている?  
関わり方がわからない?

## 「自然（環境）」

・・・外で遊ぶ子が少ない、栽培・飼育活動に持続性が足りない傾向にある  
→自然体験の場（機会）が少ない?  
自然の中のいのち（例：植物の芽吹き、開花、成果、等）を観ているようで観ていない



- ・社会的な要求
- ・地域、保護者の願い
- ・県5教振

指導者のねがい・学校教育目標の具現化  
(子どもの実態の裏返し) → 改善へ



- ・人（自他）や身の回りの動植物の「いのち」を大事にしてほしい
- ・身の回りの事象に、積極的にかかわっていく態度であってほしい
- ・ビオトープでの小自然体験が、広く自然に目を向けるきっかけになってほしい

## いのち輝く人間へ

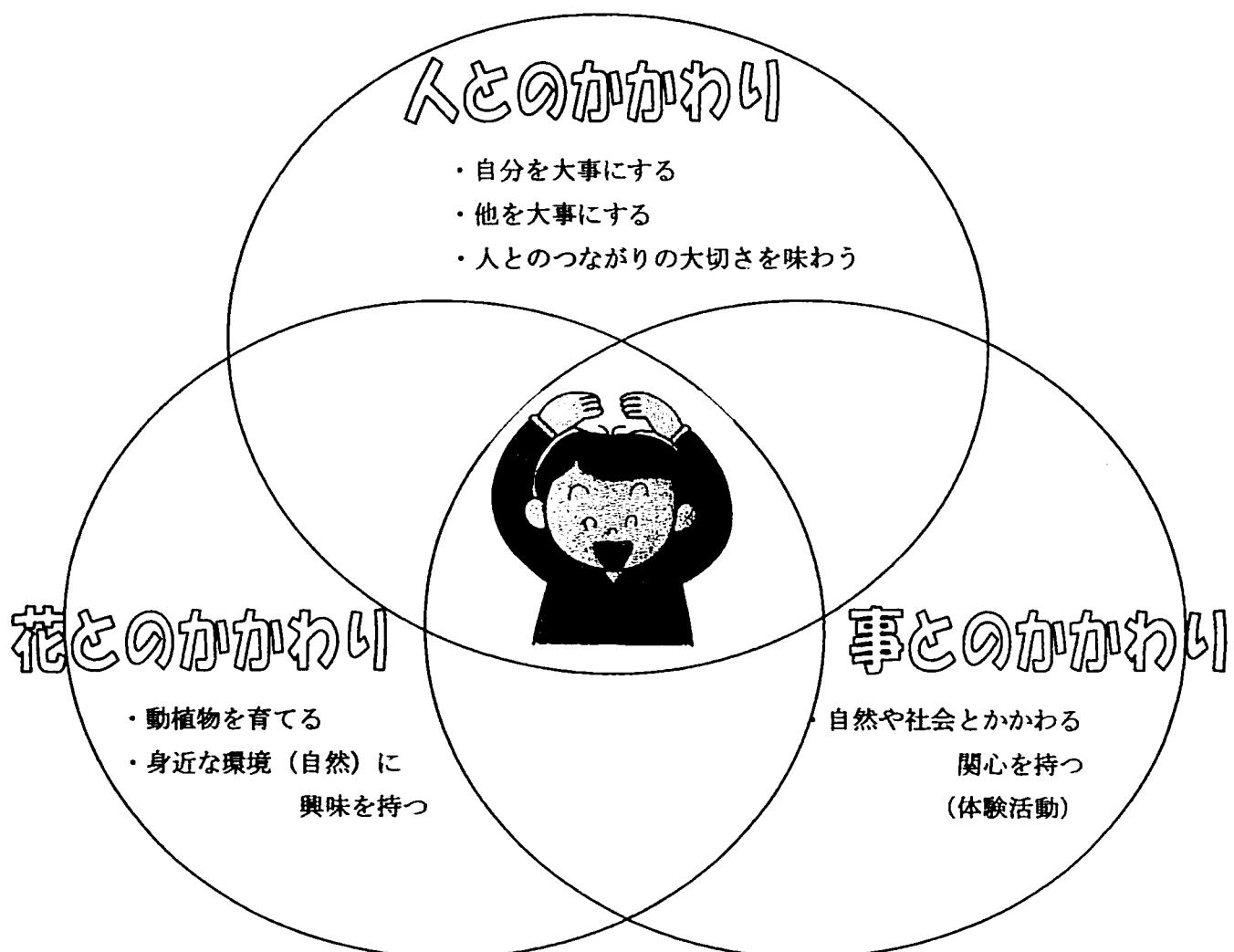
- ・自他のいのちを大切にし、いのちいっぱい生きる
- ・他のいのちにも思いをはせ、大切にする
- ・人や社会の役に立ちたいと一生懸命努力する
- ・自然（環境）に学び、その恵みに感謝する
- ・次世代を思い、知恵を伝え、育てる

## 南部小でめざす子ども像

～3つのキーワード「人（ひと）・花（はな）・事（こと）」～



- 人 ⇒ 自分も相手も大切にしながら、  
よりよくかかわろうとする子ども  
花 ⇒ 身の回りの自然（環境）に興味を持ち、  
積極的にかかわろうとする子ども  
事 ⇒ 身の回りの事象（自然や社会）に関心を持ち、  
より深くかかわろうとする子ども



### 研究の教科・領域

教科・領域に関しては、特に設定しない。教材選択の視点として、「いのち・環境」にかかわる題材を見直し、開発していく。

### 指導案の形式

各教科のものとする。ただし、教材親（あるいは指導親等）の中に、研究テーマとのかかわりとして、上記の、「人・花・事」に関する内容を求めていく。

**参考 学習指導要領における生命尊重等に関する主な記述**

	小学校	中学校
総則	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学校における道徳教育は、…人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、その他社会における具体的な生活の中に生かし、…尊重としての道徳性を養うことを目標とする。</li> <li>○ 学校における体育・健康に関する指導は、学校の教育活動全体を通じて適切に行うものとする。特に、…体育科（保健体育科）の時間はもとより、特別活動などにおいてもそれぞれの特質に応じて適切に行うよう努めることとする。</li> </ul>	
国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生命を尊重し、他人を思いやる心を育てるのに役立つこと。（教材選択の視点）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人間、社会、自然などについての考えを深めるのに役立つこと。（教材選択の視点）</li> </ul>
社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ …飲料水、電気、ガスの確保や廃棄物の処理について、…地域の人々の健康な生活の維持と向上に役立っていることを考える…。（3・4年）</li> <li>○ …災害及び事故から人々の安全を守る工夫について、…考えるようになる。（3・4年）</li> <li>○ 公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さ。（5年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ …日本は人口が多く、また、人口密度が高く、平均寿命が長い国であること、少子化、高齢化に伴う課題を抱えていることといった特色を理解させる…。（地理的分野）</li> <li>○ 個人の尊厳と人権の尊重の意義、…を広い視野から正しく認識させ、…公民として必要な基礎的教養を培う。（公民的分野）</li> </ul>
理科	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 植物の発芽から結実までの過程、動物の発生や成長などそれらにかかる条件に目を向けながら調べ、…生命を尊重する態度を育てるとともに、…生命的連続性についての見方や考え方を養う。（5年の目標）</li> <li>○ 生物の体のつくりと働き及び生物と環境との関係付けながら調べ、…生命を尊重する態度を育てるとともに、生物の体の働き及び生物と環境とのかかわりについての見方や考え方を養う。（6年の目標）（3・4年は略）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生物とそれを取り巻く自然の事物・現象に対する関心を高め…。（目標）</li> <li>○ …植物や動物の生活と種類、生物の細胞と生殖などについて理解させ、これらの事象に対する科学的な見方や考え方を養う。（目標）</li> <li>○ 生命の尊重や自然環境の保全に関する態度が育成されるようにすること。（内容の取り扱い）</li> </ul>
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に关心をもち、また、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、大切にすることができるようにする。（内容(1)）</li> </ul>	
家庭 ・ 技術・ 家庭	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日常の食事に关心をもって、調和のよい食事のとり方が分かるようにする。（内容(4)）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活の中で食事が果たす役割や、健康と食事とのかかわりについて知ること。</li> <li>○ 幼児の心身の発達を考え、幼児との触れ合いやかかわり方の工夫ができること。他</li> </ul>
体育 ・ 保健 体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心と体を一体としてとらえ、…健康・安全についての理解を通して、…健康の保持増進と体力の向上を図…。（目標）</li> <li>○ 健康の大切さを認識するとともに、健康によい生活の仕方が理解できるようにする。（3・4年）</li> <li>○ 体の発育、発達について理解できるようにする。（3・4年）</li> <li>○ 病気の予防について理解できるようにする。（5・6年）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心と体を一体としてとらえ、運動や健康・安全についての理解…を通して、…健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図…。（目標）</li> <li>○ 個人生活における健康・安全に関する理解を通して、…自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。（保健分野：目標）（含まれる内容：心身の機能の発達、傷害の防止、薬物乱用などの防止、受精・妊娠等）</li> </ul>
道徳	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 健康や安全に気をつけ、…規則正しい生活をする。（1・2学年）</li> <li>○ 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する。（1・2学年）（中・高は略）</li> <li>○ 生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。（5・6学年）（低・中は略）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、…調和のある生活をする。</li> <li>○ 自然を愛護し、美しいものに感動する豊かな心をもち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深める。</li> <li>○ 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する。</li> </ul>
特別 活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日常の生活や学習への適応及び健康や安全に関する事。（学級活動(2)）</li> <li>○ 心身の健全な発達や健康の保持増進などについての関心を高め、安全な行動…、体力の向上などに資するような活動を行うこと。（学校行事：健康安全・体育的行事）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成、性的な発達への適応、学校給食と望ましい食習慣の形成など。（学級活動(2)）</li> <li>○ 心身の健全な発達や健康の保持増進などについて理解を深め…るような活動を行うこと。（学校行事：健康安全・体育的行事）</li> </ul>
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ …例えば、国際理解、情報、環境、福祉・健康などの横断的・総合的な課題…などについて、学校の実態に応じた学習活動を行うものとする。</li> </ul>	

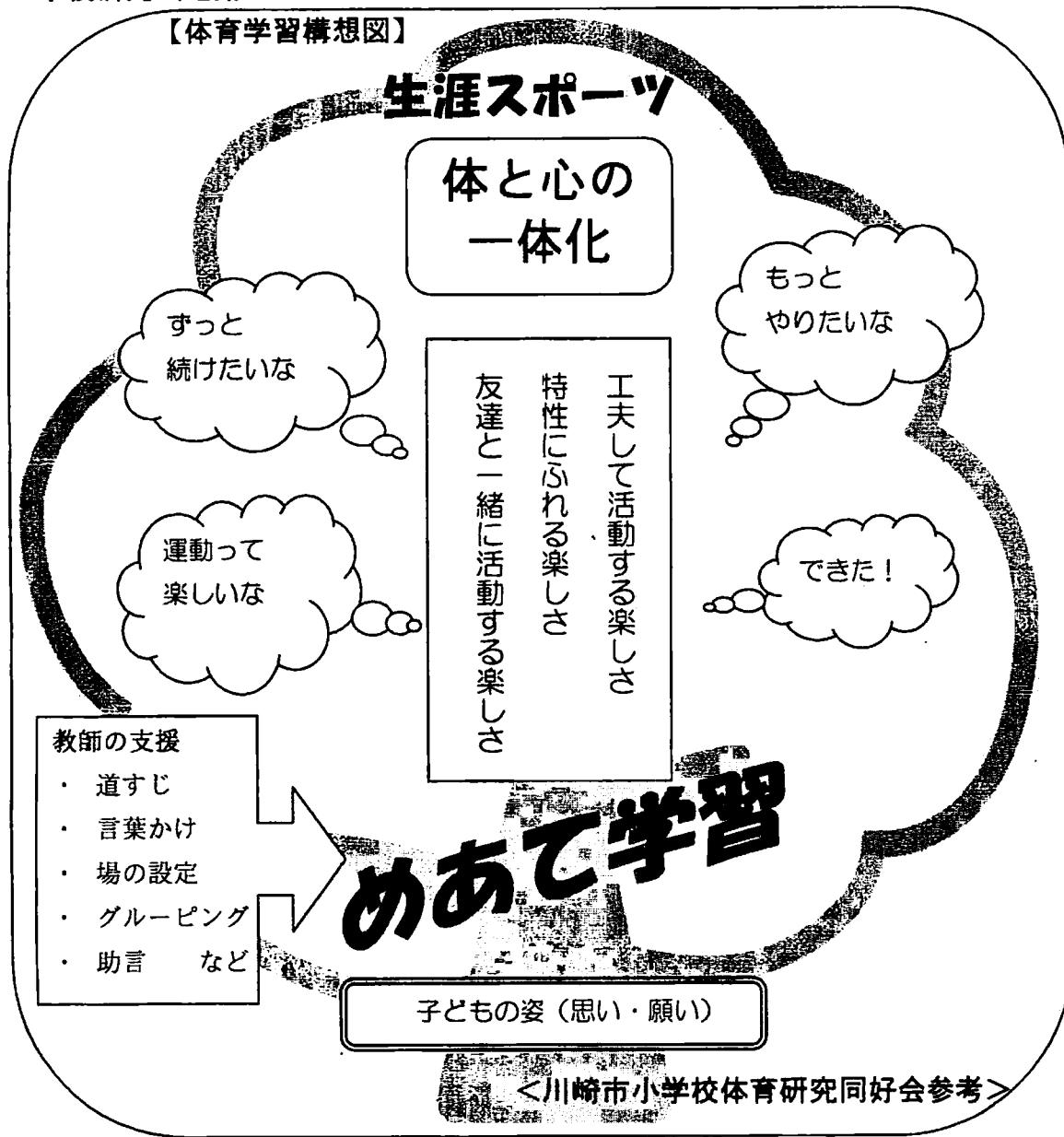
※算数、数学、音楽、図画工作、美術、外国語などにおいても、取り上げる内容、活動の方法、鑑賞の題材等によって、生命尊重にかかわるもののが十分に考えられる。（高等学校については本表では略）〔下線は付加したもの〕

H18年度

H18.7. 3

学校研究（運動ブロック）

【体育学習構想図】



<このような視点から体育の学習を>

現在行われている体育の学習では、まず、学びの意欲を大切にしていきます。子どもの側に立つ視点で授業を考えたとき、子どもの実態にあった学習を計画し、子どもの変容に応じて学習計画を修正していくことが学びの意欲を大切にした学習ととらえます。さらに、子どもたちの学びを育てていくために、自分のめあて解決に向けての取り組み方を考えたり、ふりかえったりする学習を大切にしていく必要があります。そのための教師の指導・支援と評価の工夫をしていくことが必要になってきます。

### <生涯スポーツライフをめざして>

体育科の学習を通じて、子どもたちが、生涯にわたり、運動と積極的にかかわり、運動を日常生活に取り入れ、生活の重要な一部にすることをめざしていくと考えます。子どもたちが運動を続けたい、運動とかかわりたいという気持ちをもち続け、健康的で潤いのある明るい生活を生き生きと営んでいけるようにすることをめざしています。

### <仲間とのかかわりを大切にして、心と体の一体化を>

心と体を一元的に捉え、体を動かすことによって生まれた「体」と「心」の快さを感じられる子どもたちを育てていきます。運動することは、体と心をつくるもの、体と心を育むもの、また、体と心に響くものであると考えます。運動することは、人の営みの基礎にあります。そのために、体育科の学習において、運動の楽しさや喜びを味わい、運動の課題を解決するなどの学習を積み重ねていくことが大切になってきます。

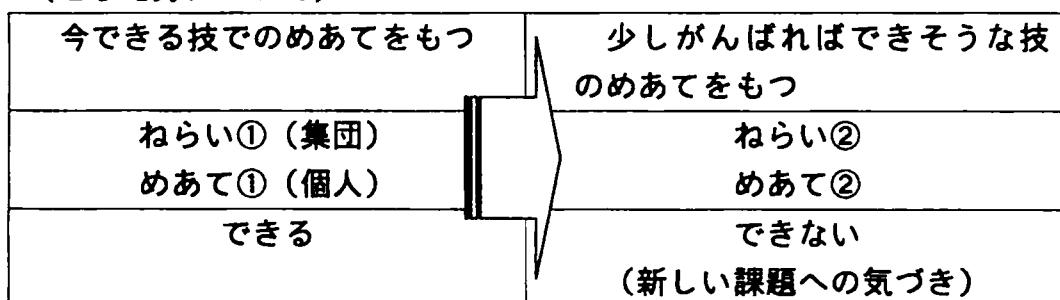
#### 南部小での体育授業研究の視点（案）

##### 【めざす子ども像】

- 自分のめあてを持ち、生き生きと運動できる子ども
- 心を開き関わり合い学び合える子ども

#### 体育の授業について共通理解を図りたい視点

- ①「めあて学習」の“めあて”的らえ方と進め方  
(的らえ方について)



従来は

できない→できる

めあて学習は

できる → できない（新しい課題）

##### ねらいとめあての使い方

「ねらい①」—「ねらい②」… 主に集団的なスポーツに適用（ステージ型）  
「めあて①」—「めあて②」… 主に個人的なスポーツに適用（スパイラル型）

### (進め方について)

- ①目標を設定する…できるようになりたい、こうなりたい、勝ちたいなどの技や記録の目標や願いをもつ。(※課題)
- ②課題を選択する…その技ができるようにするための運動のポイントやこつをつかむ。(※作戦)
- ③活動を決定する…課題を解決するための活動の仕方や活動の場を工夫し決定する。(※練習)

<各学年の発達段階に応じためあて>

低学年→自分のめあてを選ぶ  
中学年→自分のめあてをもつ  
高学年→自分のめあてに向かって挑戦する

### ②授業づくりのポイント

1 運動に親しむ → 運動の楽しさを味わわせるための工夫

・**単元構成の工夫** → 学習の見通しや運動への願いをもてる

意欲を持続させる  
学習の成果が見える  
子どもの実態や伸びに対応できる

・**場の設定やルールの工夫** → 子どもの願いに対応できる場

身につけた力が伸びる場  
自分の伸びや高まりが認識できる  
自分の力に合った活動を選択できる

・**評価活動の工夫** → 子どものたちの学習によりよい活動の変化

2 仲間づくり → 仲間とのかかわりの場の工夫

・**学びあいの工夫** → 学習の約束や進め方がわかる

自分の力を知る…めあてをもつ  
友達の動きを見る  
いいところを見つけ直すところを教える  
よい動きをやってみせる  
励ましてあげる  
練習の方法を考える(資料を活用し選ぶ)  
自分やチームに合った練習をする

# まきば 玉をしたお供ゆうさむら

＜活動案の書き方の例＞・・・簡素化したもの (A4 4枚)

# 第〇学年 体育科学習活動案

テーマ「単元による教師と子どもの願いに即し単元を貫くもの」(単元名)

平成18年 月 日( )○校時

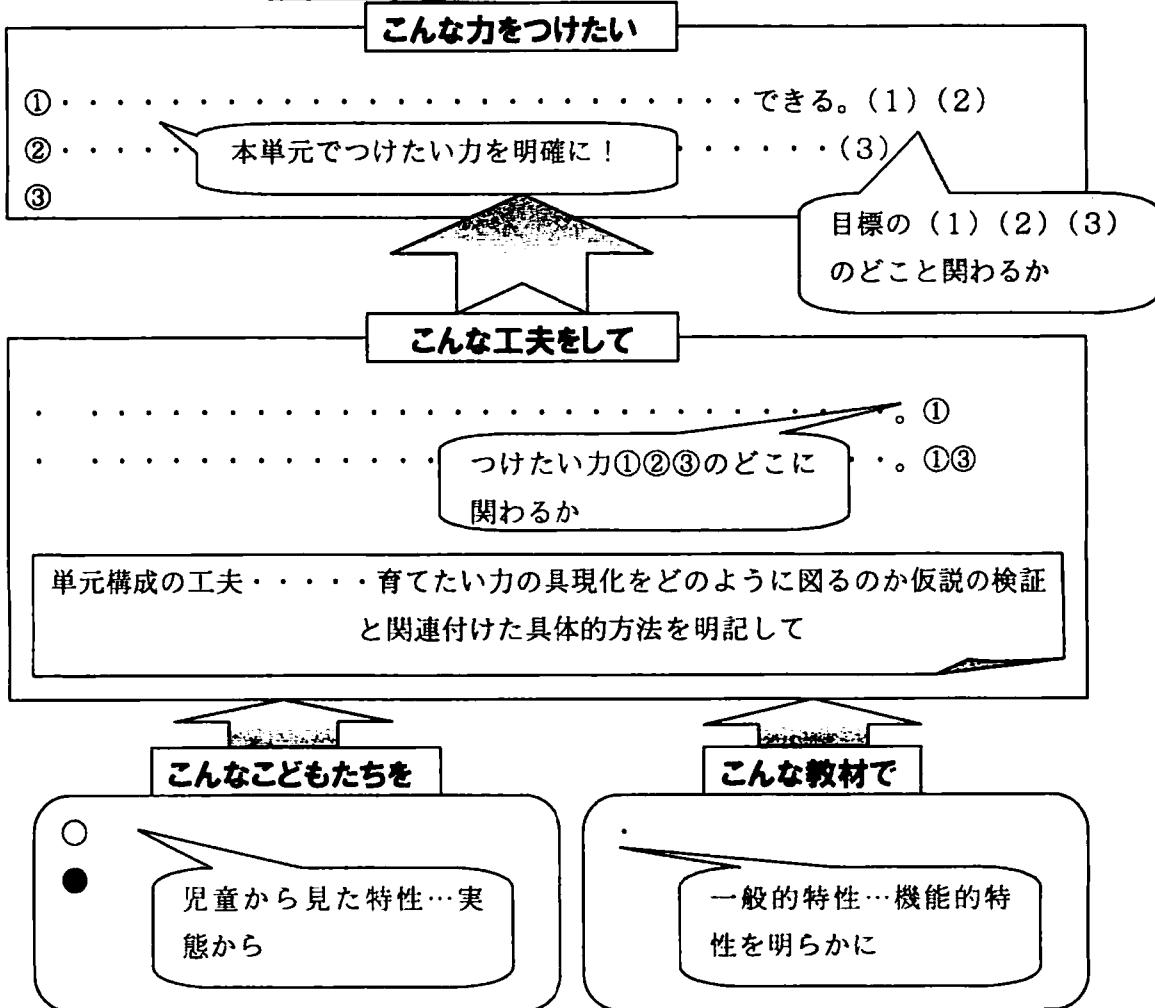
授業者：寒河江市立南部小学校 ○○ ○○

(男子○○名、女子○○名、計○○名)

## 1 単元目標 必ずしも4つの観点を記述する必要はない。特に重要な観点のみ。

- (1)  
(2)  
(3)

## 2 授業者の願い この授業での主張・・・ねらい達成のための指導観を明確に



### 3 研究との関わり

#### (1) 運動に親しむことに関わる工夫

①

②

#### (2) 仲間づくりに関わる工夫

・単元構成の工夫、場の設定やルールの工夫、評価活動の工夫の中から、特に重点としたものを取り上げて。

### 4 学習計画 (○時間扱い・・・本時○教時目)

簡単な学習計画・・・大まかな学習活動とねらいが分かるように

子どもの願いを反映させながら、子どもにとっての必要感の連續性を醸し出すものに

学習活動・展開の概要・評価の手立てなどの  
観点から

### 5 本時の学習

#### (1) 本時の目標・・・・

指導計画上の本時の位置付けを意識してより具体的に  
この時間内に達成できるものを吟味する。

#### (2) 授業の視点・・・・

目標達成のための手立てが本時の中でどう検証されたかを視点を決めて記述する。

#### (2) 学習の展開・・・・

学習内容、学習活動と予想される反応

目標達成に向けた支援、指導と評価の工夫など

簡単な絵や図などを入れて

・留意事項	○支援	評価	時間	学習活動の流れ
・ ○  			1  2	